



御杖村のまちづくりについて



御杖村 平成28年9月2日

位置図



御杖村



まちづくりの背景

- ・ 御杖村では、過疎化が進み地域の活力が失われている。
- ・ 観光客も年々減少傾向にあり、新たな雇用創出の見込みが少ない。
- ・ 高原野菜ブランドであった「ほうれん草」の出荷量が最盛期の1/3にまで減少している。
- ・ 「みつえ高原牧場」は県の畜産生産基地として運用されており、観光客が訪れることは少ない。

まちづくりのコンセプト

～みつえ高原牧場周辺整備と地域資源を活用した魅力あるまちづくり～

「みつえ高原牧場」及び周辺の整備を契機として、新たな観光資源の開発を行い、雇用の創出、新規就農者の受け入れによる農林業の振興、定住促進を図り、村全体の地域活性化に寄与する。

基盤となる取り組みイメージ

① みつえ高原牧場及び周辺の整備

- ・ 牧場内におけるオーベルジュ・物販施設・ふれあい牧場等観光振興施設の整備
- ・ みつえ高原牧場を核とした民営牧場の誘致
- ・ 曽爾高原とのアクセス強化及び牧場内道路の整備

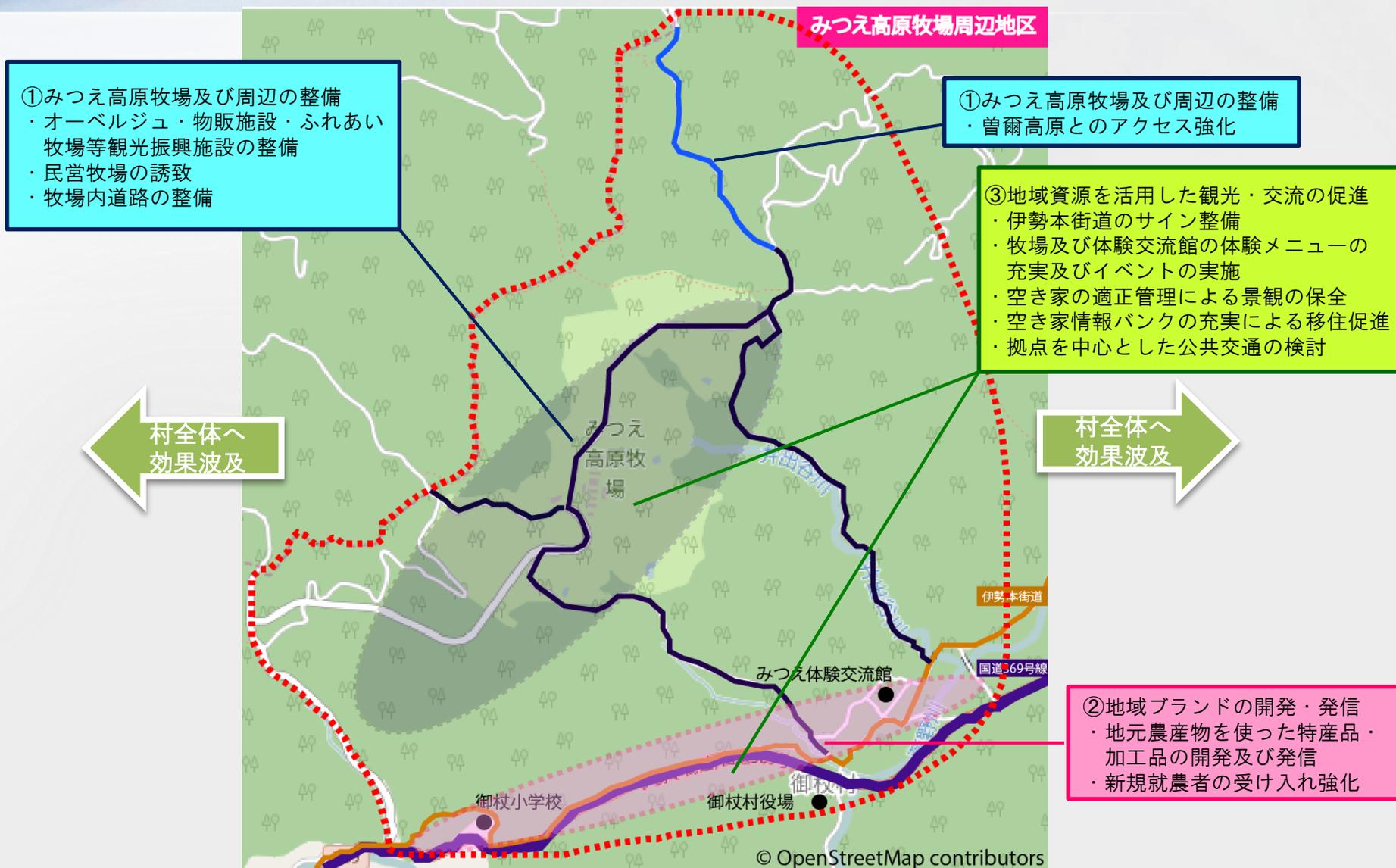
② 地域ブランドの開発・発信

- ・ 地元農産物を使った特産品・加工品の開発及び発信
- ・ 新規就農者の受け入れ強化

③ 地域資源を活用した観光・交流の促進

- ・ 伊勢本街道のサイン整備
- ・ 牧場及び体験交流館の体験メニューの充実及びイベントの実施
- ・ 空き家の適正管理による景観の保全
- ・ 空き家情報バンクの充実による移住促進
- ・ 拠点を中心とした公共交通の検討

まちづくり構想図



村全体の効果波及イメージ

雇用・観光・産業の発展による地域活性化の実現

